















**Dentista**  
BRIGUY  
Villa Nipolandia  
伊藤達馬  
歯科  
ビルダキビル  
ニボランヂヤ

**岡山歯科**  
午前九時—午後九時  
市  
市  
市

**卸小賣商**  
前田  
新メルカード内  
ルアB三五番

**地**  
ジャルチン・アマリカ  
五ポリア 電車筋にある市井米  
長さ四十米或其半分を譲る。絶  
好の屋敷地好機會。前田一  
付き一コント六百御照會は左記  
R. S. Bento, 7, S. Paulo  
sala 317, S. Paulo

**歯科用器具**  
齒科醫諸氏貴下の御需要品は左  
記に御照會下さい。齒科用器具  
一切、各種義歯の在庫品豊富  
Praça Parahyba, 6, Andar  
salas 43 e 44, Teleph. 2-2779  
Caixa, 645 - S. Paulo

**尋人**  
又吉元成(故又吉長氏長男)  
右の者住所知り度し本人又は御  
存知の御方は左記御手帳左記へ御  
一報願ひます  
ジュキヤ線セードロ  
崎原恒松

**尋人**  
日本より便り来る左記へ至急通  
知あれ  
宮島 壽子  
Rua Buitan, 11-C  
Pinheiros - S. Paulo

**蓄**  
音機、カメラ、製圖器械  
技術用具、双眼鏡、顕微  
鏡等々全部中古格安品買ります  
Casa Louve Paulista  
電話 二一三八二七  
Rua Quinino Beryva, 33

**棉並に米作地**  
ジュキヤ線アレクリン路最寄サ  
ンジョゼ地、棉作向地、地賃  
度し、本年收穫地當り三二〇ア  
ロバ、支拂便宜圖り、その他特  
典あり、委細は左記御照會を  
比嘉秀吉宛御照會を  
愛煙家  
ニコチンの害毒  
個付お求めあれ、価格低廉、百  
個六百レリス、千個四半、百  
衛生的ナミールヤを御使用下  
い。Osa Grany, 208, S. Paulo  
Rua S. Caetano, 208, S. Paulo  
Flulit Av. S. João, 275

**貸地**  
パウリスタ線マリア、リオ・  
ド・ベイシエ河に沿ふアルブレ  
イア耕地、棉作其の他農作物に  
最適地を貸し度し、照會は左  
記  
Dr. Alberto Guimarães,  
Rua do Carmo, 12 sob.  
Caixa, 168, S. Paulo

**Dr. Alberto Guimarães**  
Rua do Carmo, 12 sob.  
Caixa, 168, S. Paulo

**サンチ式抜根器** 一丁 タツタ十ミルレース  
470m  
輕便・堅牢・能力絶大・安價  
【專賣特許第二一九八六號】考案當時より既に三ヶ年皆様に使用して頂き好評を博  
して居り女子供でも樂に使用出来ます。取次者には割引あり御注文は下記宛  
Estação Avaré — Sanji & Cia. Ltda. — Linha Sorocabana

**Dr. G. Christoffel**  
Praça da Republica, 8 - S. Paulo  
呼吸科並に胃腸病専門  
潰瘍、十二指腸、  
大腸、肝臓、尿道  
喘息、氣管支、心  
臓、梅毒、性器衰  
弱其の他諸症  
子・クリストフエ  
ル主治醫並に助手  
としての經驗を有  
す

**Sport da Liberdade**  
アオ・スポーツ  
ダ・リベルターデ  
皮革具一切製造  
聖市リベルターデ街四  
號(日伯社隣)  
電話二一六五一九  
運動家並に旅行用具一  
切、御注文並に應  
ず、修繕、卸小賣  
紳士、御婦人、小兒  
用高級靴調製

**下田旅館**  
建築請負業 下田三郎  
ベラ・クルース町

**事務所**  
聖市カルモ街一八番三階三三三號室  
電話二四三三番 郵箱三三三〇番  
▲最近正確に迅速廉價本位とす面午前八時半至六時迄  
▲呼寄は一週間に百七拾リレースで一切手續完成す  
伯國 商學士法大生 喜味 盛徳

**泉温ボンロキ**  
純日本式ふとん綿  
並に結婚用の御蒲團も御好みに應じ低價に御調製可仕候  
小畑製綿所  
旭旅館前 聖市コンデ・ド・ビニール街七九番

**御祝御法事用菓子調製**  
ホテル・アサヒへ  
ソノ線ランシャヤ調 郵箱 五十四番

**ホテル・アサヒ**  
野村商店  
ドアルチーナ通り角 郵箱三三三

**ホテル・エスタソン**  
澤尾旅館  
電話十八番 郵箱百十二番

**マリ、ア**  
朝日旅館  
館主 山口 兩七

**成功館**  
古謝將義  
電話 五二五五

**成功館**  
古謝將義  
電話 五二五五

**JOALHARIA**  
**CASA CASTRO**  
Rua 15 de Novembro, 4 - São Paulo  
日本人の皆様は御買物の際必ず弊店をお選びになります  
それは品質保證付、價格低廉、誠實なる爲で御座います  
日本大使館、總領事館、海外興業會社、ブラジル  
拓植組合、カーザ東山、日本人小學校、日伯新聞  
等々より數次御買上の光榮に浴す  
寶石貴金屬商  
カーザ・カストロ  
聖市キンゼ・ヂ・ノベンプロ街四(アンキエツタ角)

**カメラとメガネ**  
小型活動寫真機の御用命は  
寫真に關しては何んでも、どんな商品でも  
ある店、最新の設備、安き値段、取引の確  
實なる店、聖市の最古の歴史を有する  
カーザ・フォトチカへ  
最近完成せる日本文カタログ各種、値段表  
寫真藥處方集、藥品名、露出表付カード、  
一九三五年度カレンダー(應等々)  
御申越次第なたへでも差上ります  
CASA FOTOPICHA Caixa, 2030

**御愛讀案内**  
中矢商店  
聖市 郵箱二九九五番

**母國の月刊雜誌の**  
御愛讀案内  
雜誌を毎月續けて御覽になる方は取扱が  
正確で配本の迅速と丁寧を旨とする弊店  
雜誌部へ御申付け願ひます  
取扱ひ雜誌の重なるものは  
キング主婦の友 實話雜誌 農業世界  
日の出 婦人公論 話 商店界  
富士 婦人俱樂部 文藝春秋 科學知識  
講談俱樂部 婦女界 中央公論 科學畫報  
新青年 幼年俱樂部 改 造 實業の日本  
現 代 少年俱樂部 週聞朝日 新少年  
雄 辯 少女俱樂部 週聞朝日 新少年  
講談雜誌 子供の科學  
等でございますが御希望により直接御取  
次致します詳細は雜誌部へ御照會下さい

**成功館**  
古謝將義  
電話 五二五五

**Hotel Mikasa** Terras de Mancel Gomes de Mendonça  
福音!  
地主を望む小資本者よ頼め  
この絶好の理想地  
位置アラサツバ市東北十四軒  
面積三百五十アルケレス  
交通ジャルチネイラの便あり  
地味肥沃萬作に適す  
地價一アルケル六百ミル  
支拂三ヶ年賦無利子  
地權絕對確實  
地主 マノエル・ゴメス・メ  
ンドンサ  
ノロエステ線アラサツバ市郵箱二〇八  
代理人 安田 巖

**中矢商店**  
聖市 郵箱二九九五番

**資不金要棉作最適地提供**  
變更線アグアベイ驛アングロ屠殺會社所有に係るジャカレカチンガ耕地土地本  
年度分五百畝現在フォルマ・バスト二百畝の接續地を全然資本不要にてオーロ  
ブランコの波に乗り得る最もよい機會を掴み得る好條件で日本人諸賢を募集い  
たします  
▼山伐り、山焼き、家屋、井戸は耕地に於て負擔します  
▼各請負面積の五分の一又は各自ロット内の全低濕地は歩合なしで米、ミリオ等の植付を許し残  
り(五分の四)は棉作の義務があり棉の三割五分の歩合を納めて頂きます  
▼期間は二ヶ年として希望に依り三、四年目のアレンジメント繼續に對し各自ロットの再契約の優先  
權を與へます  
▼希望者には城當り月三十ミルの食料を支給し、噴霧器、殺虫劑は實費支給收穫時に計算します  
▼種子は耕地より無償にて支給し、指導員を置き無經驗者には實地に就き指導いたします  
▼移轉費用は遠近に依り相違しますが相當額の補助をします  
▼生産棉は全部聖市線棉相場五級品の四分の一の値段で買ひ上げます  
▼醫藥の契約もあり收穫時計算いたします  
▼棉作の最大の敵である蟻害の全然ない土地ですが出て来た場合は何程でも無償にてフォルミシ  
ダを支給します  
一九三六年に耕地内に線棉工場設置、二千畝の棉作の前提として右の如き好條件にて諸君に提供します  
當方面で既に半数以上契約済です。希望者は一日も早く詳細實地御視察を願ひます、小生現地  
へ御案内致します  
變更線バルライゾ町  
募集代理人 高橋信四郎  
岩本三郎

**皆様が一度カジュ一印下劑**  
をお試しになつたら決して他の下劑は御使用になれません  
各博覽會に於て金牌受領  
D.N.P.I. 第三七二五〇號  
登 案  
CAJU PURGATIVO  
商標  
液體マグネーシヤ  
モーロ・ウエルメーリヤ印最良品  
葡萄を元として調製し、鹽分と瓦斯を含み實に飲み心地よく、絶食して御使用になればより好果があり  
ます。特にカジュ一印のみは色付には絶対に有害なチンク使用せず理想的良劑です



# 日本移民は總て 北伯に誘入せよ

## 聯邦下院に新たに提案

【ワシントン二十九日】本日の聯邦下院に於て、移民問題の選出ワシントン・イ・ヒンチンソン議員は、憲法規定の如き案を提出し、憲法規定の範囲内に於いて、日本移民は北伯州に誘入せしむべしと主張した。提案理由は、北伯州に於ける日本移民の増加は、同州の経済に甚大な利益をもたらすに如し、同州の労働者の要を痛感してゐる。本議案は、大要次の如しである。

第一、本法公布の日より向ふ十年間、聯邦第一條第一項の規定に従ひ、北伯州に日本移民は、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

第二、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

第三、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

第四、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

## 南大河州でも 日本移民を歓迎

フ州統領朝日記者に聲明

去廿一日南下した平生経済使節隊、一行は南大河州に於いて非常な歓迎を受け、各方面の視察を受けた。南大河州は、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

南大河州は、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

南大河州は、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

南大河州は、同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。同州は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

## 全伯制覇を目ざし 聖市近郊チム合同

来る十四日選手権大会開催

聖市及び近郊各チムの大選手権大会を開催することとなつた。同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。

同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。

同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。

同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。同選手権大会は、全伯制覇を目ざし、聖市近郊チム合同を結成し、選手権大会を開催することとなつた。

## 経済使節の 日本派遣は無用だ

伯字紙、政府を攻撃

近頃ブラジルが経済使節を日本に送るといふ報道に關し、伯字紙(アリオ)は左の如く論じた。

日本の商工業界では、ブラジルの経済使節を日本に派遣するに、何の利益もなしと見做せざるを得ない。

日本の商工業界では、ブラジルの経済使節を日本に派遣するに、何の利益もなしと見做せざるを得ない。

日本の商工業界では、ブラジルの経済使節を日本に派遣するに、何の利益もなしと見做せざるを得ない。

日本の商工業界では、ブラジルの経済使節を日本に派遣するに、何の利益もなしと見做せざるを得ない。

右大會開催と共に聖市近郊も共闘を結成し、全伯制覇を目指して邁進する様子である。

一昨年に比し  
五割増し

昨年度の聖市建築費は、七万四千五百三十三ポンドに上り、昨年度の五割増しに達した。これは、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

倉庫	一、五〇〇
事務所	一、〇〇〇
住宅	一、〇〇〇
工場	一、〇〇〇
学校	一、〇〇〇
病院	一、〇〇〇
教会	一、〇〇〇
その他	一、〇〇〇
合計	一、〇〇〇

## 汎米通商會 議終る

汎米通商會の議事は、去二十九日閉幕した。同會は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

汎米通商會の議事は、去二十九日閉幕した。同會は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

汎米通商會の議事は、去二十九日閉幕した。同會は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

## 馬賊退 治費

去去年日本移民排斥問題で、聖市近郊に馬賊が出没し、被害を及ぼした。同馬賊は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

去去年日本移民排斥問題で、聖市近郊に馬賊が出没し、被害を及ぼした。同馬賊は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

去去年日本移民排斥問題で、聖市近郊に馬賊が出没し、被害を及ぼした。同馬賊は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

シチー銀行  
邦人行員採用

シチー銀行は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

シチー銀行は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

シチー銀行は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

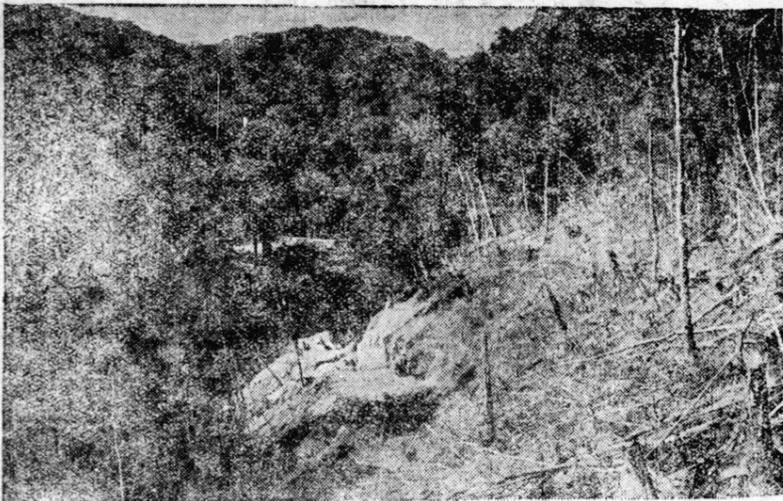
理事來訪  
理事來訪は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

理事來訪は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

理事來訪は、同州の労働者に、特別に便宜を享受するべし。

# 聖市近郊の一處女林

便至交通間市聖てし而・地作農の適好・備完道車  
復往スバ期定りよ場廣スロイネ日毎



## 残された唯一の寶庫

### 生産者より直接消費者へ!!!

聖市は百五十万の人口を擁し、日々莫大なる食糧を消費して居ります。然らば聖市近郊にシチーを有して之が供給に當つたならばその利益はどれ程か、御考へになつたことがありませんか!!!

このモットーに叶ふものが即ち「パウリスタ植民會社」が提供する「サンタ・カタリーナ植民地」二萬坪の土地であり、分譲ロットは一畝以上とし、地代は現金一時拂ひ又は二年乃至三年賦金で支払ふことになり、見事なエスビゴン及びアムステルダムはあらゆる作物に好適、素晴らしい處女林に蔽はれ且つ豊饒肥沃な各種土質を呈し有名北パラナ土地に匹敵、マツペー・プレタ又はアマレラ土質は棉花、烟草、米その他雜穀を豊富に産出、加之果樹特に上質葡萄栽培に最適、パタチン・マテ栽培も又施肥の必要なく年三回生産、聖市市場輸出によつて生産者は莫大の利益を享受し、日本人専門家の計算によれば「最低生産費五、六千箱」と見ても市場最低相場尙且つ二五、三〇セントの利益を享受し得ることです。

サンタ・カタリーナ植民地は聖市より百二十六キロ、車道完備、州政府自ら修理保全に當つてをり、聖市からカミオンで三時間の行程、各ロットは上質豊富な水流に恵まれ、氣候は溫和且健康地で未だマレット其他地特有の病氣絕對皆無、良質木材及び薪炭材多数、地代を償つて尙充分分利がある程であります。近郊にシチーを有する特典と内奥地の鐵道運賃の高率を始め生産過剰に對し捌け口たる良市場のないこと等諸種の困難缺點を御別下さい、棉花、雜穀、果樹、野菜その他あらゆる生産物は首都聖市により常に確實な市場を有し、仲介商人の暴利並に高率運賃等の損失を免かれ得られます。

「パウリスタ植民會社」は聖市近郊に住み、莫大の利益を回収し得る機会を皆様に提供致してをります。御希望の方は即刻各地代理人又は左記宛、又直接觀察御希望の向は左記本社中央事務所に御出下されば自動車無料御案内申上げます。

AGRARIA PAULISTA LTDA.  
Rua Direita, 2 - Caixa Postal, 1875 - S. Paulo

ボトランチン社は本植民地内に千城を所有、將來大電氣工場並に棉棉所設置の計畫中  
リンス事務所 (ホテル・ド・サイアジヤンテス内) Sr. Juvenal Camargo

# マリア、アサ、縫女學校

## 第一回卒業生



- 前列向つて右より
- 岩川フサ子
  - 沖教
  - 日野校長
  - 宇田ヒデ子
  - 後列右より
  - 池田マサ子
  - 渡邊モ子
  - 平上シヅ子
  - 河内愛子
  - 大月チエ子
  - 竹川ユリ子
  - 平上フミ子
  - 柳澤ト子
  - 合志ツユ子
  - 柳田ヨシ子

夫貞忍儀久々病氣の所薬石効無く去る十一月十二日遂に死亡はアラサツト共葬地は同墓地に埋葬し紙上生前辱知諸賢に謹告仕候

昭和拾年六月拾五日

妻 眞保キミ

長男 須田幸次

親戚 須田幸次

友人 伊藤四郎

總代 長谷川次郎

植松原村孝俊

チンツラリアに働き度き希望の青年至急入用、年齢二十歳前後、委細面談

チンツラリア

太陽

リスボア街五五  
(ジャルジノ・アメリカ)  
電話 七四六四五



# NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXI

São Paulo - Quarta-feira, 3 de Julho de 1935

Num. 941

## NIPPAK SHIMBUN

Proprietario  
**SACK MIURA**  
DIRECTOR GERENTE  
Pedro Moroni Alfredo Takeuchi

Redacção, Administração e Officinas  
Rua da Liberdade, 144-A e 146  
Caixa Postal, 375  
Telephone 2-3926  
Endereço Telegrafico: "Nippak"  
SAO PAULO - Brasil

ASSIGNATURAS  
Para o Brasil  
Por anno 30\$000  
Por semestre 16\$000  
Número avulso \$500  
Para Exterior  
Por anno 60\$000

ANUNCIOS  
Temos á disposição dos interessados  
uma tabela completa de preços para  
anuncios nesta folha. Telephone 2-3926

## Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

### A questão dos armamentos

Tokio 26 - Radio — Depois do accordo satisfactorio anglo-alemão, a questão armamentista entre as potencias europeas vai as mil maravilhas, entretanto com sacrificio da conferencia preliminar do desarmamento entre o Japão, Inglaterra e os Estados Unidos, que agora com este accordo anglo-germanico, tem novos caminhos para a boa solução entre as tres potencias.

Porem deve se notar que no caso em que a conferencia dos tres paizes não chegar a meta desejada pela intransigencia da Inglaterra e os Estados Unidos, querendo impor o "Gentleman's Agreement" (aviso previo do plano de construção naval) em substituição ao projecto apresentado a conferencia naval preliminar o governo japonês é de opinião que tal não resolve o problema do desarmamento.

Para se chegar a finalidade da conferencia o Japão tem a seguinte ideia: "No caso de um fracasso e si os tres paizes ficarem sem um tratado, a Inglaterra deve abandonar o principio do interesse europeu, isto é o Japão, a Inglaterra e os Estados Unidos devem estabelecer um pacto de não aggressão e estas tres potencias devem velar pelas zonas onde mais interesses possuem, isto é a Inglaterra resolverá os seus problemas de accordo com os da Europa, os Estados Unidos de accordo com os das Americas e o Japão os da Asia, depois do qual estudará um meio para resolver a questão do desarmamento, e julga ser este o melhor meio possivel.

No estabelecimento do pacto de não aggressão o Japão eré que deve prevalecer o systema de limitação das construções navaes, de accordo com as suas propostas nas Conferencias.

### A colonização da Mandchuria

Tokio 26 - Radio — O General Hayashi, Ministro da guerra, depois de viajar pelo Estado Mandchú concluiu que o maior problema actual é o plano da colonização, daquele paiz. O Ministerio dos Negocios Ultramarinos para tornar melhor orientação, nos estudos dos problemas de colonização, ouviu do sr. Hayashi o seguinte parecer:

"A Mandchuria é um grande territorio porem adoptando-se um systema bem racional a sua colonização não será muito difficel.

O governo Japonês antes de tudo deve organizar uma Sociedade Colonizadora para seleccionar os seus imigrantes para aquelle paiz, mas para isso é necessario grande capital porque não só os japonezes, mas tambem os coreanos deseja para lá imigrar em numero bastante consideravel.

### Experiencia com um auto-locomotiva

Nagoya 13 - Radio — No momento em que as atenções eram atraídas com grande interesse pela inauguração de um novo trem cometa que ligará a capital do Japão e a de Corea em 24 horas, o ministerio das Estradas de Ferro formulou um projecto para ligar as cidades de Osaka e Tokio em 5 horas, por meio de um auto-locomotiva movido a gasolina, com uma unica parada na cidade de Nagoya.

Para constatar a verdadeira possibilidade e vantagens technicas desta nova especie de locomoção, está marcado para dia 18 e 19 uma viagem de experiencia de ida e volta, entre Tokio e Osaka.

### Competição athletica entre o Japão e as Pphilippinas

Tokio 17 - Radio — A competição de Athletismo entre as equipes do Japão e as Phillipinas teve inicio no dia 15, no Estadio de Meiji-pingui. Era grande a expectativa e o interesse que reinavam entre as rodas esportivas não como uma competição internacional, porem sobre as possibilidades de estabelecer novos "Records".

Damos a seguir os principais resultados das provas.  
1.500 metros rasos: 1.º Tanaka (J) 3'59"4/10; 2.º Kawamura (J); 3.º Andes (Ph.); 4.º Muto (Ph.).  
Arremesso do disco: 1.º Kikumoto (J) 44,08 mts.; 2.º Matsumoto (J); 3.º Rey (Ph.); 4.º Amante (Ph.).  
400 mts. sobre barreiras: 1.º White (Ph.); 53"4/10; 2.º Aihara (J); 3.º Ichihara; 4.º Malevolo (Ph.).  
100 mts. rasos: 1.º Yoshioka (J) 10"3/10; 2.º Taniguchi;

3.º Navalasca (Ph.); 4.º Gusman (Ph.).

Salto em altura: 1.º Tanaka (J) 2,01 mts.; 2.º Yamada (J); 3.º Soliba (Ph.); 4.º Paschoal (Ph.).

Arremesso de dardo: 1.º Nagao (J) 65'28; 2.º Marmelo (Ph.); 3.º Suzuki (J); 4.º Antonio (Ph.).

Salto em extensão: 1.º Oshima (J); 2.º Tajima (J); 3.º Jamil (Ph.); 4.º Evangelista (Ph.).

Revesamento 4x400 mts. rasos: 1.º turma do Japão (Aihara, Ichihara, Miyasaki e Irai) tempo 3'22"4/10.

Dos resultados acima destacou-se Yoshioka que egualou o tempo de 100 mts. rasos ao mundial com 3/10 que

pertencem aos americanos Tolan e Metcalf.

Outro resultado digno de nota é o de 1.500 com 3'59"4/10 obtido por Tanaka. Este é o novo record japonês nesta prova.

Em salto de altura Tanaka saltou 2,01 mts. estabelecendo um novo record.

### Diminuem os movimentos grevistas

Devido ao progresso das industrias e commercio de exportação, os movimentos grevistas diminuíram sensivelmente.

Pela estatística publicada pelo Ministerio do Interior, as greves dos operarios verificadas desde o principio deste anno são em numero de 523. O numero de grevistas 25.258 operarios.

## JAPÃO 1935

Mario Appellus

### A racionalização da industria

A industria japoneza é racionalizada a fundo. Essa racionalização comprehende o "standard" das mestranças, dos machinarios, das materias primas e dos processos de fabricação.

Uma repartição especial do Estado fiscaliza a nacionalização das industrias, que é considerada um dever com relação ao paiz.

As velhas instalações foram substituidas com mechanismo moderno, de accrescido rendimento, de menor consumo, de custo mais baixo. O esforço constante do fabricante é norteado para a eliminação systematica de qualquer despesa não indispensavel no processo da fabricação e na collocação do producto.

O Estado, as mestranças, a imprensa, as multidões, a nação inteira, afinal, participam espiritualmente desta batalha da industria, numa medida que não encontra igual em qualquer outro paiz, nem tampouco naquelles que como os Estados Unido e a Inglaterra, possuem uma consciencia commercial fortemente desenvolvida.

A racionalização da industria textil deu, no Japão, os seguintes resultados: em 1922, onze horas de trabalho permitiam a produção de 18.000 metros de tecido. Em 1930, dez horas de trabalho racionalizado, permitiam a produção de 39.000 metros. Em 1933, oito e meia horas de trabalho, ainda "melhor racionalizado", davam uma produção de 54.000 metros.

Na industria da fição, em 1922, onze horas de trabalho permitiam fiar 12 fardos de algodão. Em 1933, oito e meia horas de trabalho, racionalizado, permitiam fiar 22 fardos. Em 1929 (Junho) 61 operarios e 218 operarias (representando um ordenado diario de 362 yens) mantinham em movimento 10.000 fusos numa fabrica não racionalizada. Cinco annos depois, na mesma fabrica, já agora racionalizada, 31 operarios e 164 operarias (representando um ordenado diario de 174 yens) mantinham em movimento os mesmos 10.000 fusos. Numa fabrica concorrente, ainda mais racionalizada, 10.000 fusos exigem somente 26 operarios e 163 operarias.

E eis, agora, os resultados technicos da racionalização effectuada: 1) simplificação do processo de entrada do algodão em rama nas machinas; 2) dois movimentos, em lugar de tres, no processo de "blowing"; 3) uma operação a menos, no processo de "roving"; 4) augmento de produção no processo de acanhamento; 5) redução do numero das operarias, de 6 a 2, no processo de "length of cop"; 6) um operaria, em lugar de cinco, no "reaching"; 7) teares automaticos; 7) guia automatico, e 8) simplificação na abertura dos fardos. Trata-se de muitas economias minuculosas. Seu complexo, porém, constitue uma economia maiscula.

A racionalização determina mais esse resultado: no local onde se acham 30.000 teares, não racionalizados, entram 47.000 teares racionalizados. Economia, pois, de espaço, de aluguel, de luz e de serviços geracs.

Uma fição japoneza é quasi sempre tambem tecelagem e acabamento. Na Europa, todas essas actividades industriaes são geralmente separadas, devendo o producto ser transportado, durante as fases da sua fabricação, de um estabelecimento a outro, com o emprego de mão de obra e consumo de elementos de transporte.

Em muitas industrias, a variedade da produção foi sacrificada em vista da necessidade de produzir o baixo preço.

A "Yamata Iron York", por exemplo, que produzia 650 artigos diversos, reduziu-os a 120. Mas, nesses 120, bate, com a diminuição de 32 por cento em seus preços, a concorrência da industria occidental mais barata.

Quatrocentos homens empregam, na Inglaterra, 28 dias para construir uma locomotiva a vapor; o mesmo numero de operario emprega, para identico mistér, 14 dias nos Estados Unidos; 11 dias na Russia dos Soviets (estabelecimentos racionalizados) e cinco dias somente no Japão.

No mesmo Japão, 523 operarios fabricaram, em 14 dias, uma motriz electrica para as ferrovias do Estado. Nas officinas "racionalizadas" da "Omija Works", actualmente, 263 operarios constroem, em oito dias somente, a mesma locomotiva.

A racionalização do trabalho corresponde o aperfeiçoamento technico das instalações. A industria japoneza tem a grande vantagem, sobre as industrias concorrentes das nações do occidente, de ser jovem, isto é, de possuir instalações ultra-modernas, concebidas de forma a poder-se obter o maximo rendimento com o menor consumo. E' sufficiente o seguinte dado: sobre os 300.000 teares japonezes, 150.000 são automaticos. Sobre os 650.000 teares ingleses, somente 30.000 são automaticos.

S. Perace, durante longos annos secretario da Federação Internacional dos Tecelões de Manchester, declarou recentemente que nenhuma industria algodoeira do mundo se acha tecnicamente melhor aparelhada do que a japoneza. Declarações semelhantes, de parte de um tal homem, explicam como os oito milhões de fusos do Japão conseguem produzir e vender mais tecidos do que os 50 milhões de fusos da Inglaterra. (Continua)

**PELLERIA CENTRAL**  
Felipe Franco & Filho  
Rua Direita, 13-D Tel. 2-4291

御婦人方用  
「毛織物、外套物、衣服帽子」  
最新最新流行型、毛皮類一切新  
荷着致しました  
何卒弊店の陳列品の御観覧に  
御出下さい  
ペレリア・セントラル

**LUIZ GENIN & CIA.**  
Rua S. Bento, 26-A - S. Paulo

「カシツケ」並に「フイリニヤ」  
印ラシヤ地及び國産優良ラシヤ地  
の御用命は是非當店へ  
卸賣商  
ルイス・ヂエニン商會

皮細工品一般製造所  
原價販賣



旅行 皮紐其他靴  
内外製各種  
贈護士各種  
用學生用靴  
優良品各種

七  
八  
月  
植  
種  
芋  
俗合オーロマン  
Eigen Heider  
オランダ直輸入製作  
雜穀、米糠、賴信商店  
アマヤンガバウー街一七八 (新メルカド裏)

**CASA AUTOPIANO**  
Canetas Tinteiras  
Waterman's, Swan, Parker

敬愛なる日本人顧客諸氏  
毎度御愛顧を蒙りつて居ります  
弊店儀今般チレイタ街よりキンゼ  
街十九番に移轉新装をこらして御  
奉仕申上て居ります  
右御通知旁々今後共倍舊の御引立  
の程偏に願上ます  
カーザ・アウトピアノ  
CASA AUTOPIANO  
O verdadeiro emporio das Canetas Tinteiras

**Casa Cianciosi**  
Alfataria Civil e Militar  
R. 11 de Agosto, 2-A - S. Paulo

諸君が洋服新調の際には是非當店をお試  
し下さい  
最新型お望通りの仕立は諸君の御満  
足を得る事と信じます  
尙特に運轉士諸君のユニフォームをラ  
シヤ地にてお造り致します  
カーザ・シアウシオス